

読んでみよう 解いてみよう
さん太のワークシート

岡山市にある後楽園の入園料が、7月1日から値上げされる見通しになりました。記事を読み質問に答えましょう。

低学年も
チャレンジ!

Q1

値上げに伴い、管理する岡山県は入園者が減らないかどうか心配しています。みんなで後楽園にたくさん人が来てもらえるアイデアを出してみよう。

Q2

改定後の入園料は、大人(15~64歳)が410円から500円になります。小中学生は何円上がりますか。表も参考に答えましょう。

Q3

料金の変更に合わせ、岡山県は入園者数も想定しています。年間何人と見込んでいますか。記事から探して、次の三つから一つを選んでみましょう。

- ①80万人
- ②100万人
- ③500万人

過去の問題は
こちらから▶▶



◇「さん太のワークシート」は自由にダウンロードして、学校や家庭での学習に活用してください。

後楽園入園料 7月値上げ

岡山県は1日、岡山市の後楽園の入園料を7月1日から値上げする方針を明らかにした。大人(15~64歳)は410円から500円に約2割アップさせる。物価高騰の影響で老朽化に伴う施設の維持管理費などが運営を圧迫しているとして判断した。料金改定は消費税率が10%に引き上げられた2019年10月以来で、関連条例の改正案を2月定例県議会に提出する。

県内を代表する観光地である後楽園を巡っては、新型コロナウイルス禍で落ち込んだ入園者数が回復傾向にあり、値上げによる影響が懸念される。県は「苦渋の決断」としつつ、さらなる魅力向上を進めて集客を保ちたい考えだ。県によると、22年度は建物の維

持管理や人件費に約2億6千万円を要したが、入園料収入などでは賄えず、県の一般会計から約4800万

— 現行と改定後の後楽園入園料と駐車場料金 —

		現行	改定案
入園料	大人(15~64歳)	410円	500円
	シニア(65歳以上)		
	小人(小中学生)	140円	200円
年間パスポート	大人	2080円	2000円
	シニア、小人	830円	800円
駐車場料金	普通車	1時間100円	40分100円
	大型車	1回620円	1回1000円

※高校生以下の無料入園は継続する

大人410円 ↓ 500円
 物価高騰で岡山県方針

円繰り入れた。物価高騰によって経費は23年度が約2億9千万円、24年度が約3億1千万円と膨らむ見込みで、値上げは不可避と判断した。改定案は入園者数を年間80万人と想定し、収支バランスが取れる料金を算定。駐車場料金も普通車を1時間100円から40分100円に引き上げる。一方で入園者の減少を食い止めるため、年間パスポートの料金を値下げし、高校生以下の無料入園は継続する。

24年度には江戸期に桜や紅葉の観賞が楽しめた「二色が岡」エリアの景観再生事業が完了する予定。石井謙次・県後楽園事務所長は「値上げは心苦しいが、歴史ある素晴らしい景観を保つとともに、新たな見どころもつくっていききたい」と話している。(川中満仁)